

○福祉関連の対応について

▼空き家対策

空き家や入院などによる一時空き家については、所有者と連絡をとり、親戚などの協力を得て雪下ろしができるように配慮します。

▼雪下ろし費助成事業の充実
高齢者雪下ろし費助成事業（1回8100円の助成）について、助成回数を2回から4回に増やします。

▼お年寄りなどの見守り強化

民生児童委員や区長、町内長にお願いし、お年寄り・障がい者など生活弱者のかたへの見守りを強化します。

問い合わせ・連絡先

○町豪雪対策本部（総務課）

☎ 85-6124

○除雪関連（建設水道課）

☎ 85-6142

○農業施設関連（産業振興課）

☎ 85-6127

○雪下ろし助成（健康福祉課）

☎ 86-0111

雪下ろし 10カ条

雪下ろしの際は次のことに留意し、事故や被害にあわないように注意しましょう。

- 作業は家族やとなり近所にも声をかけ2人以上で！
- 低い屋根でも油断は禁物！
- 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- 作業開始直後と疲れたところには特に慎重に！
- 晴れの日ほど屋根の雪がゆるんでいるので注意！
- 忘れずに！命綱とヘルメット！
- はしごの固定を忘れずに！
- 除雪道具はこまめに手入れ、点検を！
- 除雪機の雪詰まりはエンジンを切ってから！
- いつでも連絡が取れるよう、携帯電話の携行は忘れずに！

※もう一度ご確認ください。

町内で除雪ボランティア活動

5年ぶりに豪雪対策本部が設置された町内。

1月29日、30日、2月5日、町内各地で除雪ボランティア活動が行われました。

各団体は、民生児童委員からの情報をもとに健康福祉課から連絡を受け、除雪が困難なお年寄り世帯を訪問し除雪を実施しました。ボランティアいただいた団体の皆さんありがとうございました。

□1月29日(土)

◆荒砥高校

野球部とバスケットボール部の生徒とその保護者など約30人が5班に分かれて10軒の除雪を実施。昨年に引き続き参加した生徒は「いつも支援していただいている地域の皆さんの役に立てばうれしい。」と話していました。

◆共栄建運(株)ほか2社

共栄建運(株)・那須建設(株)・山形緑化(株)の3社が協力し、約20人のかたが、町内4軒の除雪ボランティアを行いました。このボランティアは毎年実施されており、長井市・飯豊町でも同様に行われています。

□1月30日(日)、2月5日(土)

◆役場職員

役場の若手職員約40人により、6軒の除雪ボランティアが行われました。

雪の高さは1階屋根までつきそうなほどに。約2時間の作業で軒下はきれいに排雪されました。ボランティアを受けたかたは「足腰が弱っていて、玄関の雪を片付けるのがやっと。除雪ボランティアをしていただいて本当に助かった。」と話していました。

荒砥高校生（畔藤地区）



共栄建運（横田尻地区）



役場職員（山口地区）

